

鳥羽・伊良湖航路の存続に 関する緊急要望

平成22年3月

鳥羽市

鳥羽・伊良湖航路の存続に関する緊急要望

伊勢湾フェリーは、昭和 39 年 11 月に航路営業を開始して以来、約半世紀にわたり、三重県伊勢志摩地域と愛知県三河地域を結ぶ重要な航路として、また浜松市から和歌山市に至る国道 42 号の重要な海の道として、両地域発展の一翼を担ってまいりました。

しかしながら、伊勢湾フェリー株式会社は、国の高速道路料金の値下げ等の影響により、鳥羽・伊良湖航路を 9 月末日をもって廃止すると報道発表いたしました。

鳥羽・伊良湖航路は、観光、水産物輸送及び地域間交流等の重要な足であり、今回の国の政策の影響を受けて同航路が廃止されると、本市にとりまして大打撃は必至の状況です。

本市としましては、緊急に「鳥羽伊良湖航路対策本部」を設置し、航路存続に向け協議していくことを決定したところであり、愛知県田原市とも一致協力して取り組んでいく所存です。

つきましては、鳥羽・伊良湖航路の存続について、下記事項のとおり特段の御配慮を賜りますようお願い申し上げます。

平成 22 年 3 月 25 日

三重県知事 野呂昭彦様

三重県鳥羽市長 木田久主一

1 国への支援要請

鳥羽・伊良湖航路廃止は、国の施策である高速道路料金の値下げ等が原因であることから、国土交通大臣に対して支援要請をお願いしたい。

2 対策協議会設置による存続検討

鳥羽・伊良湖航路は、環伊勢湾地域における国道42号の重要な海の道であることから、国及び愛知県、三重県が協力して対策協議会を設置し、航路存続について検討する場を設けられたい。